

米軍関係者の飲酒運転による交通事故について

このことについて、在日米軍横田基地から防衛省北関東防衛局を通じて、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

北関東防衛局では、在日米軍横田基地に対し、遺憾の意と綱紀粛正、飲酒運転撲滅に係る教育の徹底を口頭で申し入れたとのことでした。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は下記のとおり文書で申し入れております。

記

1 情報提供内容

(1) 事故発生日時

令和2年7月17日（金）午後5時25分頃

(2) 事故発生場所

奥多摩町棚沢

(3) 米側当事者

横田基地所属の米軍属

(4) 事故概要

横田基地所属の軍属が飲酒運転を行い、事故を起こした。詳細は調査中。

(5) 被害状況

けが人の報告はなし。

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和2年7月20日(月)

(2) 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

(3) 要請内容

別紙1及び別紙2のとおり

横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（要請）

令和2年7月18日、北関東防衛局から、「令和2年7月17日午後5時25分頃、奥多摩町棚沢において、横田基地所属の軍属が、飲酒運転を行い事故を起こした。この事故による怪我人の報告はない。本件は現在調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飲酒運転は、人命に係わる重大な事故に繋がるものであり、非常に危険かつ悪質であり、基地周辺住民に不安を生じさせるだけでなく、住民感情の悪化を招きかねない。

また、昨年度にも三度にわたり同様な事故が発生し、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、その都度、再発防止や教育及び綱紀粛正を要請してきた。今回の事故は、その経緯を踏みにじるものであり、極めて遺憾である。

については、下記のとおり強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この一年余に四回もの飲酒を伴う交通事故が発生したことを踏まえ、基地外での飲酒の禁止等、具体的かつ効果的な再発防止策を早急に講じること。
- 2 今後こうした事故を起こすことのないよう、米軍関係者に対する教育及び綱紀粛正の徹底を図り、再発防止に適切な措置を講ずること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

令和2年7月20日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽 村 市 長	並 木	心
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之

横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（要請）

令和2年7月18日、北関東防衛局から、「令和2年7月17日午後5時25分頃、奥多摩町棚沢において、横田基地所属の軍属が、飲酒運転を行い事故を起こした。この事故による怪我人の報告はない。本件は現在調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飲酒運転は、人命に係わる重大な事故に繋がるものであり、非常に危険かつ悪質であり、基地周辺住民に不安を生じさせるだけでなく、住民感情の悪化を招きかねない。

また、昨年度にも三度にわたり同様な事故が発生し、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、その都度、再発防止や教育及び綱紀粛正を要請してきた。今回の事故は、その経緯を踏みにじるものであり、極めて遺憾である。

については、貴職から、米軍に下記のとおり申し入れるよう強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この一年余に四回もの飲酒を伴う交通事故が発生したことを踏まえ、基地外での飲酒の禁止等、具体的かつ効果的な再発防止策を早急に講じること。
- 2 今後こうした事故を起こすことのないよう、米軍関係者に対する教育及び綱紀粛正の徹底を図り、再発防止に適切な措置を講ずること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

令和2年7月20日

北関東防衛局長 松田 尚久 殿
横田防衛事務所長 和田 善徳 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	立川市長	清 水	庄 平
	昭島市長	臼 井	伸 介
	福生市長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽村市長	並 木	心
	瑞穂町長	杉 浦	裕 之